

記入例

(様式第2号)

人権学習支援事業利用報告書

令和6年 7月31日

丹波篠山市長 酒井 隆明 様

申請者 団体名 〇〇小学校 PTA

所在地 丹波篠山市北新町41番地

代表者 会長 篠山 まもる (印)

担当者 篠山 あゆみ

連絡先 079-552-6926

下記のとおり、人権学習支援事業を利用したので報告します。

記

日時	令和6年7月24日(水) 時間 10:00~12:00		
場所	〇〇小学校 体育館	講師	住所 丹波篠山市◎新町41番地 ※講師個人の住所を記入してください 氏名: 篠山 太郎
講師謝金	謝金合計 25,000円 (支援事業申請額 15,000円 自己負担額 5,000円 その他(〇〇補助金) 5,000円)		
参加対象	保護者・教職員等	参加人数	40名
実施内容:	(人権の視点で感じたこと等も記入) 子どもワーク人権プログラム 例 児童の発達段階に応じた子ども対象の人権学習・ ワークショップの手法について学ぶことができた。	タイムスケジュール 10:00~ はじめの挨拶 校長 講師紹介 10:15~ ワークショップ 11:30~ トークタイム 11:55~ お礼のことば 教頭 12:00 終了	

※ 開催時の写真(講師、聴衆の写り込んだもの)を人権推進課宛メールアドレスに送付してください。【メールアドレス:jinken_div@city.sasayama.hyogo.jp】

※ 講師謝金は、本報告書確認後、直接講師の口座へ振り込みます。
(個人の場合、源泉所得税を差し引いた後の金額が振込金額となります)

※ 振り込みにあたり、講師謝金の受領者(本人若しくは団体)の住所・振込先口座情報が必要ですので、事前に把握をお願いします。